

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	2006年2月15日から2026年10月20日まで	
運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	DWS ロシア・欧州新興国株投信・マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	チェコ、トルコ、ハンガリー、ポーランド、ロシア（以下「主要投資対象国」といいます。）のいずれかで上場または取引されている株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時（原則として10月20日。ただし、同日が休業日の場合は翌営業日。）に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

DWS ロシア・欧州新興国株投信

第19期 運用報告書（全体版）

決算日 2024年10月21日

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「DWS ロシア・欧州新興国株投信」は、2024年10月21日に第19期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ森JPタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号：03-6730-1308

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/ja-jp/>

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		MSCI EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ)		株 式 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 込 分	期 騰 落 率	(税引後配当込み 円換算ベース)	期 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
15期(2020年10月20日)	5,478	0	△21.7	7,750	△23.6	98.6	3,699
16期(2021年10月20日)	8,675	0	58.4	13,593	75.4	98.6	4,539
17期(2022年10月20日)	2,607	0	△69.9	3,484	△74.4	94.9	1,304
18期(2023年10月20日)	4,058	0	55.7	5,320	52.7	97.9	2,030
19期(2024年10月21日)	5,160	0	27.2	6,306	18.5	97.6	2,582

(注1) 参考指数であるMSCI EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ)(税引後配当込み 円換算ベース)は、設定日を10,000として指数化しております。

※参考指数は、上記インデックスの(税引後配当込み 米ドルベース)を基に委託会社が円換算しております。

※MSCI EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ)は、MSCI インク(以下「MSCI」といいます。)が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

(注2) 参考指数は、2016年11月1日より、MSCI EM ヨーロッパ 10/40(税引後配当込み 円換算ベース)から、MSCI EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ)(税引後配当込み 円換算ベース)に変更しました。2016年10月31日の旧参考指数の指数値を基準として、2016年11月1日から新参考指数の日次騰落率を乗じて計算しています。

(注3) 株式組入比率には、新株予約権証券、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

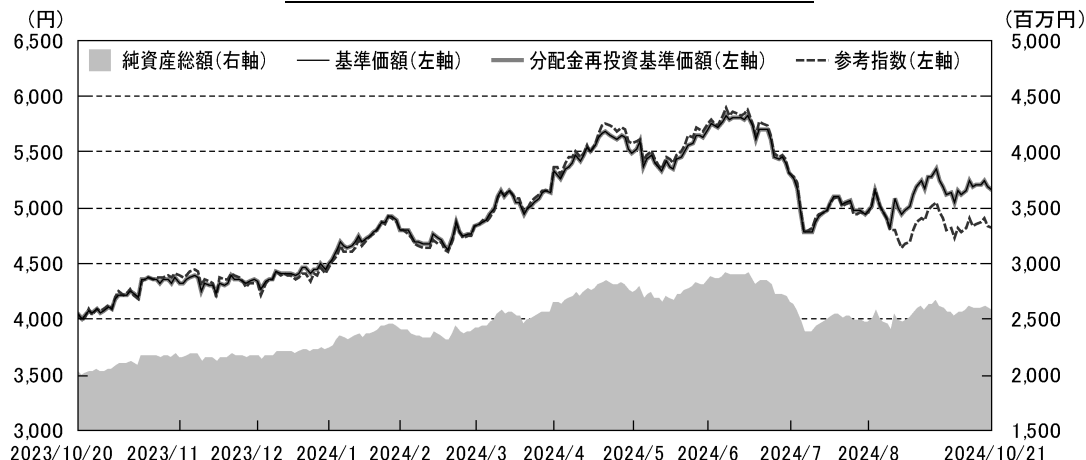
(注4) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		MSCI EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ)		株 式 組 入 比 率
		騰 落 率		(税引後配当込み 円換算ベース)	騰 落 率	
(期 首) 2023年10月20日	円	%			%	%
	4,058	—		5,320	—	97.9
10月末	4,078	0.5		5,369	0.9	95.2
11月末	4,330	6.7		5,747	8.0	97.5
12月末	4,339	6.9		5,665	6.5	97.6
2024年1月末	4,493	10.7		5,845	9.9	96.5
2月末	4,805	18.4		6,288	18.2	99.2
3月末	4,834	19.1		6,346	19.3	99.3
4月末	5,319	31.1		7,037	32.3	98.5
5月末	5,482	35.1		7,301	37.2	98.1
6月末	5,693	40.3		7,539	41.7	99.3
7月末	5,313	30.9		6,968	31.0	97.3
8月末	4,966	22.4		6,505	22.3	99.2
9月末	5,237	29.1		6,500	22.2	95.7
(期 末) 2024年10月21日	5,160	27.2		6,306	18.5	97.6

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

基準価額、参考指数と純資産総額の推移

※参考指数：MSC I EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ)(税引後配当込み 円換算ベース)

※参考指数は期首を基準価額と同じ値として表示しております。

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 参考指数は、2016年11月1日より、MSC I EM ヨーロッパ 10/40(税引後配当込み 円換算ベース)から、MSC I EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ)(税引後配当込み 円換算ベース)に変更しました。2016年10月31日の旧参考指数の指数値を基準として、2016年11月1日から新参考指数の日次騰落率を乗じて計算しています。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において5,160円となり、前期末比27.2%上昇しました。

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、チェコ、トルコ、ハンガリー、ポーランド、ロシアのいずれかで上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。国別では、ポーランドやハンガリー銘柄の株価上昇などがプラスに寄与しました。業種別では、金融や生活必需品銘柄の株価上昇などがプラスに寄与しました。個別銘柄選択では、商業銀行のPKOバンク・ポルスキ(金融、ポーランド)やバンク・ポルスカ・カサ・オピエキ(金融、ポーランド)などの保有がプラスに寄与しました。

◆投資環境

当期のロシア・東欧株式市場で、株価はまちまちの展開となりました。ロシア株は、中東情勢の悪化を受けて原油価格が上昇した局面で買われる場面もありましたが、欧米による追加制裁や中銀による追加引き締め懸念、ウクライナ軍による越境攻撃等を受けて後半に大きく下落しました。トルコ株市場では、米国との関係改善や統一地方選挙で与党が敗北した後も市場で好感されてきた経済対策を続ける姿勢をエルドアン大統領が示したこと等が好感され、年明け以降に株価が大きく上昇しました。その後、中東情勢の緊迫化などを受けて大きく調整し、期末にかけて軟調な推移が続きました。東欧市場では、期を通じて世界的にリスク選好の流れと株高傾向が概ね続いたことや、各国の良好なマクロ環境等が追い風となり、株価が大きく上昇しました。

◆運用状況

(当ファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、チェコ、トルコ、ハンガリー、ポーランド、ロシアのいずれかで上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

(DWS ロシア・欧州新興国株投信・マザーファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、チェコ、トルコ、ハンガリー、ポーランド、ロシアのいずれかで上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。期中の主な売買銘柄は以下のとおりです。

(購入)

ハジュ・オメル・サバンジュ・ホールディング(トルコ)

利下げサイクルの開始を前にトルコの比率を徐々に引き上げた際に購入しました。

L P P (ポーランド)

堅調な消費が業績の下支えになると考え、株価が弱含んだ局面で購入しました。

ジェロニモ・マルティンス(ポルトガル)

長期的に業界再編の中で勝ち組になると考え、株価が弱含んだ局面で購入しました。

(売却)

フォード・オートモーティブ・サナイ(トルコ)

同じトルコの中でより金利感応度の高い銘柄に乗りかえるため売却しました。

アレグロ(ポーランド)

利益の一部を確定させるために売却しました。

アリオル・バンク(ポーランド)

利益の一部を確定させるために売却しました。

また、実質ゼロ評価としていた複数のロシア株(預託証券)を売却できる機会があったため、価格の妥当性等を鑑み、制裁上の制限等を確認したうえで売却しました。

◆収益分配金

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第19期
	2023年10月21日～ 2024年10月21日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,140

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

(当ファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、チェコ、トルコ、ハンガリー、ポーランド、ロシアのいずれかで上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

(DWS ロシア・欧州新興国株投信・マザーファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、チェコ、トルコ、ハンガリー、ポーランド、ロシアのいずれかで上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

ウクライナ紛争は長期化の様相を呈しており、緊張が緩和する兆しは見ていません。ウクライナでは依然として戦闘が続いており、西側諸国とロシアの関係改善も見込まれない状況のなか、ロシアが非友好国とみなす非居住者投資家が侵攻以前のような取引を再開できるようになるまでには、かなりの時間を要すると思われます。引き続き情勢を注視しながら取引が可能となる等、何らかの進展があった時点で改めてさまざまな観点から状況を再評価する必要があると考えています。トルコや東欧諸国の部分については、各国の経済や政策、企業のファンダメンタルズ分析を基に運用を継続して参ります。個別企業を取り巻く事業環境や株価バリュエーション等に基づき銘柄の選別を行っていく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年10月21日～2024年10月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	102	2.074	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(49)	(0.993)	委託した資金の運用等の対価
(販 売 会 社)	(49)	(0.993)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.088)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.030	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.030)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.006	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.006)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	48	0.979	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(44)	(0.906)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用 等)	(4)	(0.074)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用等
合 計	151	3.089	
期中の平均基準価額は、4,907円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

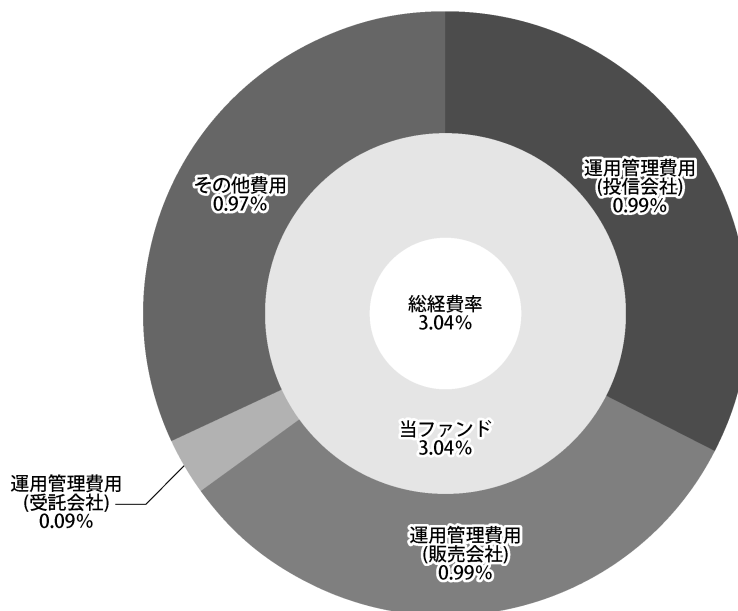
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経费率(年率)は3.04%です。



(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年10月21日～2024年10月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
DWS ロシア・欧州新興国株投信・マザーファンド	—	—	64,660	44,834

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2023年10月21日～2024年10月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	DWS ロシア・欧州新興国株投信・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,773,207千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,403,081千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.73

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月21日～2024年10月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況（2023年10月21日～2024年10月21日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況（2023年10月21日～2024年10月21日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細（2024年10月21日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
DWS ロシア・欧州新興国株投信・マザーファンド	3,331,163	3,266,503	2,610,262

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成（2024年10月21日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
DWS ロシア・欧州新興国株投信・マザーファンド	2,610,262	100.0
投資信託財産総額	2,610,262	100.0

(注1)評価額の単位未満は切捨て。

(注2)DWS ロシア・欧州新興国株投信・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(2,594,233千円)の投資信託財産総額(2,610,366千円)に対する比率は99.4%です。

(注3)外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年10月21日における邦貨換算レートは、1米ドル＝149.43円、1ユーロ＝162.36円、1英ポンド＝194.96円、1スウェーデンクローナ＝14.19円、1トルコリラ＝4.3742円、1チェココルナ＝6.4325円、100ハンガリーフォリント＝40.5531円、1ポーランドズロチ＝37.6967円、100ルーマニアレイ＝3,264.91円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年10月21日現在）

○損益の状況（2023年10月21日～2024年10月21日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,610,262,959
DWS ロシア・欧州新興国株投信・マザーファンド(評価額)	2,610,262,959
(B) 負債	28,254,295
未払信託報酬	27,374,295
その他未払費用	880,000
(C) 純資産総額(A－B)	2,582,008,664
元本	5,004,356,918
次期繰越損益金	△2,422,348,254
(D) 受益権総口数	5,004,356,918口
1万口当たり基準価額(C／D)	5,160円

＜注記事項＞
期首元本額 5,004,356,918円
期中追加設定元本額 0円
期中一部解約元本額 0円

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	604,100,443
売買益	604,100,443
(B) 信託報酬等	△ 52,817,419
(C) 当期損益金(A＋B)	551,283,024
(D) 前期繰越損益金	△2,138,286,842
(E) 追加信託差損益金	△ 835,344,436
(配当等相当額)	(1,022,073,268)
(売買損益相当額)	(△1,857,417,704)
(F) 計(C＋D＋E)	△2,422,348,254
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F＋G)	△2,422,348,254
追加信託差損益金	△ 835,344,436
(配当等相当額)	(1,022,073,268)
(売買損益相当額)	(△1,857,417,704)
分配準備積立金	1,049,833,557
繰越損益金	△2,636,837,375

(注1) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2023年10月21日～2024年10月21日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	101,120,223円
b. 有価証券売買等損益	
(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	1,022,073,268
d. 信託約款に定める分配準備積立金	948,713,334
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	2,071,906,825
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,140
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

＜お知らせ＞
当期末時点で、金融商品取引法第4条第1項に基づく届出は行われておりません。また、2022年2月28日より、当ファンドのご購入・ご換金のお申込みの受付を停止しております。

DWS ロシア・欧州新興国株投信・マザーファンド

運用報告書

《第19期》

決算日：2024年10月21日

（計算期間：2023年10月21日～2024年10月21日）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	チェコ、トルコ、ハンガリー、ポーランド、ロシア（以下「主要投資対象国」といいます。）のいずれかで上場または取引されている株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		MSCI EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ)		株 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率	(税引後配当込み 円換算ベース)	期 騰 落 中 率		
	円	%		%	%	百万円
15期(2020年10月20日)	7,804	△19.7	7,750	△23.6	97.2	3,753
16期(2021年10月20日)	12,558	60.9	13,593	75.4	97.2	4,604
17期(2022年10月20日)	3,879	△69.1	3,484	△74.4	93.9	1,318
18期(2023年10月20日)	6,157	58.7	5,320	52.7	97.0	2,050
19期(2024年10月21日)	7,991	29.8	6,306	18.5	96.5	2,610

(注1) 参考指数であるMSCI EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ) (税引後配当込み 円換算ベース)は、設定日を10,000として指数化しております。

※参考指数は、上記インデックスの(税引後配当込み 米ドルベース)を基に委託会社が円換算しております。

※MSCI EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ)は、MSCI インク(以下「MSCI」といいます。)が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

(注2) 参考指数は、2016年11月1日より、MSCI EM ヨーロッパ 10/40(税引後配当込み 円換算ベース)から、MSCI EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ) (税引後配当込み 円換算ベース)に変更しました。2016年10月31日の旧参考指数の指数値を基準として、2016年11月1日から新参考指数の日次騰落率を乗じて計算しています。

(注3) 株式組入比率には、新株予約権証券、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ)		株 組 入 比 率
		騰 落 率	(税引後配当込み 円換算ベース)	騰 落 率	
(期 首)	円	%		%	%
2023年10月20日	6,157	—	5,320	—	97.0
10月末	6,191	0.6	5,369	0.9	95.2
11月末	6,586	7.0	5,747	8.0	97.2
12月末	6,611	7.4	5,665	6.5	97.2
2024年1月末	6,857	11.4	5,845	9.9	96.0
2月末	7,343	19.3	6,288	18.2	98.5
3月末	7,399	20.2	6,346	19.3	98.4
4月末	8,152	32.4	7,037	32.3	98.4
5月末	8,417	36.7	7,301	37.2	97.8
6月末	8,755	42.2	7,539	41.7	98.9
7月末	8,189	33.0	6,968	31.0	96.8
8月末	7,671	24.6	6,505	22.3	98.4
9月末	8,101	31.6	6,500	22.2	94.8
(期 末)					
2024年10月21日	7,991	29.8	6,306	18.5	96.5

(注) 騰落率は期首比です。

基準価額の推移

※参考指数：MSC I EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ)(税引後配当込み 円換算ベース)

※参考指数は期首を基準価額と同じ値として表示しております。

※参考指数は、2016年11月1日より、MSC I EM ヨーロッパ 10/40(税引後配当込み 円換算ベース)から、MSC I EM ヨーロッパ 10/40(除くギリシャ)(税引後配当込み 円換算ベース)に変更しました。2016年10月31日の旧参考指数の指数値を基準として、2016年11月1日から新参考指数の日次騰落率を乗じて計算しています。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において7,991円となり、前期末比29.8%上昇しました。当ファンドは、チェコ、トルコ、ハンガリー、ポーランド、ロシアのいずれかで上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。国別では、ポーランドやハンガリー銘柄の株価上昇などがプラスに寄与しました。業種別では、金融や生活必需品銘柄の株価上昇などがプラスに寄与しました。個別銘柄選択では、商業銀行のPKOバンク・ポルスキ(金融、ポーランド)やバンク・ポルスカ・カサ・オピエキ(金融、ポーランド)などの保有がプラスに寄与しました。

◆投資環境

当期のロシア・東欧株式市場で、株価はまちまちの展開となりました。ロシア株は、中東情勢の悪化を受けて原油価格が上昇した局面で買われる場面もありましたが、欧米による追加制裁や中銀による追加引き締め懸念、ウクライナ軍による越境攻撃等を受けて後半に大きく下落しました。トルコ株市場では、米国との関係改善や統一地方選挙で与党が敗北した後も市場で好感されてきた経済対策を続ける姿勢をエルドアン大統領が示したこと等が好感され、年明け以降に株価が大きく上昇しました。その後、中東情勢の緊迫化などを受けて大きく調整し、期末にかけて軟調な推移が続きました。東欧市場では、期を通じて世界的にリスク選好の流れと株高傾向が概ね続いたことや、各国の良好なマクロ環境等が追い風となり、株価が大きく上昇しました。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、チェコ、トルコ、ハンガリー、ポーランド、ロシアのいずれかで上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。期中の主な売買銘柄は以下のとおりです。

(購入)

ハジュ・オメル・サバンジュ・ホールディング(トルコ)

利下げサイクルの開始を前にトルコの比率を徐々に引き上げた際に購入しました。

L P P (ポーランド)

堅調な消費が業績の下支えになると考え、株価が弱含んだ局面で購入しました。

ジェロニモ・マルティンス(ポルトガル)

長期的に業界再編の中で勝ち組になると考え、株価が弱含んだ局面で購入しました。

(売却)

フォード・オートモーティブ・サナイ(トルコ)

同じトルコの中でより金利感応度の高い銘柄に乗りかえるため売却しました。

アレグロ (ポーランド)

利益の一部を確定させるために売却しました。

アリオル・バンク (ポーランド)

利益の一部を確定させるために売却しました。

また、実質ゼロ評価としていた複数のロシア株(預託証券)を売却できる機会があったため、価格の妥当性等を鑑み、制裁上の制限等を確認したうえで売却しました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、チェコ、トルコ、ハンガリー、ポーランド、ロシアのいずれかで上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

ウクライナ紛争は長期化の様相を呈しており、緊張が緩和する兆しは見えていません。ウクライナでは依然として戦闘が続いており、西側諸国とロシアの関係改善も見込まれない状況のなか、ロシアが非友好国とみなす非居住者投資家が侵攻以前のような取引を再開できるようになるまでには、かなりの時間を要すると思われます。引き続き情勢を注視しながら取引が可能となる等、何らかの進展があった時点で改めてさまざまな観点から状況を再評価する必要があると考えています。トルコや東欧諸国の部分については、各国の経済や政策、企業のファンダメンタルズ分析を基に運用を継続して参ります。個別企業を取り巻く事業環境や株価バリュエーション等に基づき銘柄の選別を行っていく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年10月21日～2024年10月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 2 (2)	% 0.030 (0.030)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.006 (0.006)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	68 (68) (0)	0.902 (0.901) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 証券投資信託管理事務等に係る費用
合 計	70	0.938	
期中の平均基準価額は、7,522円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注4) (c) その他費用(その他)にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

○売買及び取引の状況

(2023年10月21日～2024年10月21日)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 —	千米ドル —	百株 1,104	千米ドル 1,053
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	オーストリア	20	67	30	138
	ルクセンブルク	—	—	25	35
	ポルトガル	185	346	35	57
	イギリス	55	千英ポンド 163	10	千英ポンド 30
	トルコ	32,555 (650)	千トルコリラ 75,634 (—)	19,200	千トルコリラ 57,168
	チェコ	35	千チェココルナ 2,701	90	千チェココルナ 6,269
	ハンガリー	250	千ハンガリーフォリント 251,172	316	千ハンガリーフォリント 172,448
	ポーランド	1,696	千ポーランドズロチ 8,320	1,497	千ポーランドズロチ 7,722
国	ルーマニア	—	千ルーマニアレイ —	9	千ルーマニアレイ 106

(注1)金額は受渡し代金。
(注2)単位未満は切捨て。
(注3)()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4)アメリカなど当ファンドの投資対象国以外の取引は、当該国において取引されている預託証書(ADR、GDR)等を通じて、実質的には投資対象国の株式を売買しているものです。
(注5)国名は企業の本拠地がある国ではなく、売買が行われている市場が存在する国を記載しています。

○株式売買比率

(2023年10月21日～2024年10月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,773,207千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,403,081千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.73

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注2)単位未満は切捨て。

○主要な売買銘柄

(2023年10月21日～2024年10月21日)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
OTP BANK PLC (ハンガリー)	12	92,670	7,413	FORD OTOMOTIV SANAYI AS (トルコ)	15	72,776	4,851
HACI OMER SABANCI HOLDING (トルコ)	175	70,361	402	NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S (アメリカ)	7	58,447	8,349
LPP SA (ポーランド)	0.12	62,073	517,282	ALLEGRO. EU SA (ポーランド)	47	57,327	1,211
JERONIMO MARTINS (ユーロ・ポルトガル)	18	56,932	3,077	OTP BANK PLC (ハンガリー)	8	56,524	6,459
TURKIYE SINAI KALKINMA BANK (トルコ)	1,500	56,873	37	ALIOR BANK SA (ポーランド)	11	42,592	3,872
KGHM POLSKA MIEDZ SA (ポーランド)	7	39,864	5,694	AKSIGORTA (トルコ)	1,350	41,289	30
TOFAS TURK OTOMOBIL FABRIKA (トルコ)	30	36,566	1,218	KOMERCNI BANKA AS (チェコ)	8	37,403	4,400
BANK PEKAO SA (ポーランド)	6	35,253	5,875	ORLEN SA (ポーランド)	14	37,281	2,616
TBC BANK GROUP PLC (イギリス)	5	31,654	5,755	KOC HOLDING AS (トルコ)	35	35,506	1,014
BENEFIT SYSTEMS SA (ポーランド)	0.3	30,884	102,948	TOFAS TURK OTOMOBIL FABRIKA (トルコ)	25	32,533	1,301

(注1)金額は受渡し代金。
(注2)単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。
(注3)アメリカなど当ファンドの投資対象国以外の銘柄は、当該国において取引されている預託証券(ADR、GDR)等を通じて、実質的には投資対象国の株式を売買しているものです。
(注4)国名は企業の本拠地がある国ではなく、売買が行われている市場が存在する国を記載しています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月21日～2024年10月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2024年10月21日現在)

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円		
GAZPROM RTS CLASSIC		5,600	5,600	0.056	8	エネルギー	
LUKOIL PJSC		310	310	0.0031	0.463	エネルギー	
MOBILE TELESYSTEMS-SP ADR		430	—	—	—	コミュニケーション・サービス	
NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S		70	—	—	—	エネルギー	
OZON HOLDINGS PLC - ADR		97	—	—	—	一般消費財・サービス	
PHOSAGRO-GDR_A		168	168	0.00168	0.251	素材	
PHOSAGRO-GDR_B		1	1	0.00001	0.001	素材	
NEFAZ PJSC		1,050	1,050	0.0105	1	資本財・サービス	
X 5 RETAIL GROUP NV-REGS GDR		235	—	—	—	生活必需品	
MAGNIT PJSC		112	112	0.00112	0.167	生活必需品	
ALROSA PAO		2,200	2,200	0.022	3	素材	
MAGNITOGORS-SPON GDR REGS		208	208	0.00208	0.31	素材	
SBERBANK OF RUSSIA PJSC		3,000	3,000	0.03	4	金融	
TCS GROUP HOLDING -REG S		147	—	—	—	金融	
FIX PRICE GROUP LTD-GDR REGS		225	225	0.00225	0.336	生活必需品	
SOLIDCORE RESOURCES PLC		225	225	79	11,935	素材	
MMC NORILSK NICKEL PJSC-ADR		100	100	0.001	0.149	素材	
POLYUS PJSC-REG S-GDR		30	30	0.0003	0.044	素材	
TATNEFT PAO-SPONSORED ADR		125	—	—	—	エネルギー	
NEBIUS GROUP NV		334	334	0.00334	0.499	コミュニケーション・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	14,668	13,564	80	11,955		
	銘柄 数 < 比 率 >	20	14	—	<0.5%>		
(ユーロ…オーストリア)				千ユーロ			
ERSTE GROUP BANK AG		60	50	251	40,752	金融	
小 計	株 数 ・ 金 額	60	50	251	40,752		
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<1.6%>		
(ユーロ…ルクセンブルク)							
INPOST SA		75	50	93	15,196	資本財・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	75	50	93	15,196		
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.6%>		
(ユーロ…ポルトガル)							
JERONIMO MARTINS		—	150	254	41,280	生活必需品	
小 計	株 数 ・ 金 額	—	150	254	41,280		
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<1.6%>		
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	135	250	598	97,229		
	銘柄 数 < 比 率 >	2	3	—	<3.7%>		
(イギリス)				千英ポンド			
TBC BANK GROUP PLC		—	45	125	24,389	金融	
小 計	株 数 ・ 金 額	—	45	125	24,389		
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<0.9%>		
(トルコ)				千トルコリラ			
AKBANK T. A. S.		800	1,250	6,268	27,420	金融	
AKSIGORTA		9,000	—	—	—	金融	
ANADOLU EFES BIRACILIK VE		625	625	11,181	48,909	生活必需品	
FORD OTOMOTIV SANAYI AS		150	35	3,386	14,812	一般消費財・サービス	
KOC HOLDING AS		1,750	1,650	29,122	127,387	資本財・サービス	
TOFAS TURK OTOMOBIL FABRIKA		250	300	5,898	25,799	一般消費財・サービス	
TURKIYE SINAI KALKINMA BANK		—	15,000	17,310	75,717	金融	

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(トルコ)		百株	百株	千トルコリラ	千円	
TURKIYE GARANTI BANKASI		450	—	—	—	金融
TURKIYE IS BANKASI-C		2,250	—	—	—	金融
YAPI VE KREDI BANKASI		1,250	3,000	7,530	32,937	金融
AG ANADOLU GRUBU HOLDING AS		—	160	4,600	20,121	資本財・サービス
HACI OMER SABANCI HOLDING		—	1,750	14,472	63,305	金融
COCA-COLA ICECEK AS		65	1,000	4,932	21,573	生活必需品
BTM BIRLESIK MAGAZALAR AS		600	600	27,660	120,990	生活必需品
ALBARAKA TURK KATILIM BANKAS		—	5,000	2,635	11,526	金融
HITIT BILGISAYAR HIZMETLERI		800	900	7,515	32,872	情報技術
EBEBEK MAGAZACILIK AS		—	725	3,059	13,382	一般消費財・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	17,990	31,995	145,570	636,755	
	銘 柄 数 < 比 率 >	12	14	—	<24.4%>	
(チェコ)				千チェココルナ		
KOMERCNI BANKA AS		135	85	6,931	44,588	金融
CEZ AS		90	85	7,344	47,240	公益事業
小 計	株 数 ・ 金 額	225	170	14,275	91,828	
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<3.5%>	
(ハンガリー)				千ハンガリーフォリント		
MAGYAR TELEKOM TELECOMMUNICA		1,379	1,250	134,250	54,442	コミュニケーション・サービス
OTP BANK PLC		240	277	525,307	213,028	金融
RICHTER GEDEON NYRT		260	260	284,960	115,560	ヘルスケア
MOL HUNGARIAN OIL AND GAS PL		700	725	191,690	77,736	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額	2,579	2,512	1,136,207	460,767	
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	4	—	<17.7%>	
(ポーランド)				千ポーランドズロチ		
MBANK		8	—	—	—	金融
BUDIMEX		16	17	1,035	39,020	資本財・サービス
GRUPA KETY SA		5	5	400	15,097	素材
KGHM POLSKA MIEDZ SA		125	150	2,365	89,171	素材
BANK PEKAO SA		275	335	5,001	188,541	金融
ORANGE POLSKA SA		1,150	2,000	1,682	63,420	コミュニケーション・サービス
ORLEN SA		627	500	2,670	100,650	エネルギー
LPP SA		1	2	3,897	146,939	一般消費財・サービス
SANTANDER BANK POLSKA SA		20	27	1,275	48,080	金融
CD PROJEKT SA		27	—	—	—	コミュニケーション・サービス
PKO BANK POLSKI SA		675	800	4,617	174,068	金融
EUROCASH SA		225	—	—	—	生活必需品
GRENEVIA SA		150	—	—	—	資本財・サービス
MO-BRUK J MOKRZYCKI LTD		30	25	770	29,026	資本財・サービス
BENEFIT SYSTEMS SA		—	3	766	28,894	資本財・サービス
WARSAW STOCK EXCHANGE		—	80	346	13,073	金融
11 BIT STUDIOS SA		5	—	—	—	コミュニケーション・サービス
TAURON POLSKA ENERGIA SA		1,400	1,650	560	21,116	公益事業
POWSZECHNY ZAKLAD UBEZPIECZE		700	800	3,315	124,972	金融
ALIOR BANK SA		175	115	1,086	40,966	金融
DINO POLSKA SA		47	27	918	34,614	生活必需品
ALLEGRO. EU SA		700	300	1,050	39,581	一般消費財・サービス
PEPCO GROUP NV		275	—	—	—	一般消費財・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	6,638	6,837	31,759	1,197,236	
	銘 柄 数 < 比 率 >	21	17	—	<45.9%>	

銘柄		期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ルーマニア) SOCIETATEA DE PRODUCERE A EN		百株 9	百株 —	千ルーマニアレイ —	千円 —	公益事業
小 計	株 数 ・ 金 額	9	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< — % >	
合 計	株 数 ・ 金 額	42,246	55,375	—	2,520,162	
	銘柄 数 < 比 率 >	62	55	—	< 96.5 % >	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注2) < 内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。
(注4) —印は組入れなし。
(注5) アメリカなど当ファンドの投資対象国以外の銘柄は、当該国において取引されている預託証券(ADR、GDR)等を通じて、実質的に投資対象国の株式を組入れているものです。
(注6) コードの変更等があった銘柄は、別銘柄として記載している場合があります。
(注7) 国名は企業の本拠地がある国ではなく、売買が行われている市場が存在する国を記載しています。

○投資信託財産の構成

(2024年10月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 2,520,162	% 96.5
コール・ローン等、その他	90,204	3.5
投資信託財産総額	2,610,366	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 期末における外貨建純資産(2,594,233千円)の投資信託財産総額(2,610,366千円)に対する比率は99.4%です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年10月21日における邦貨換算レートは、1米ドル＝149.43円、1ユーロ＝162.36円、1英ポンド＝194.96円、1スウェーデンクローナ＝14.19円、1トルコリラ＝4.3742円、1チェココルナ＝6.4325円、100ハンガリーフォリント＝40.5531円、1ポーランドズロチ＝37.6967円、100ルーマニアレイ＝3,264.91円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年10月21日現在）

○損益の状況（2023年10月21日～2024年10月21日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,640,631,502
コール・ローン等	78,589,163
株式(評価額)	2,520,162,957
未収入金	30,307,087
未収配当金	11,572,254
未収利息	41
(B) 負債	30,265,400
未払金	30,265,400
(C) 純資産総額(A－B)	2,610,366,102
元本	3,266,503,516
次期繰越損益金	△ 656,137,414
(D) 受益権総口数	3,266,503,516口
1万口当たり基準価額(C／D)	7,991円

＜注記事項＞
①期首元本額 3,331,163,578円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 64,660,062円
②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 DWS ロシア・欧州新興国株投信 3,266,503,516円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	106,987,753
受取配当金	105,246,871
受取利息	1,744,900
その他収益金	4,735
支払利息	△ 8,753
(B) 有価証券売買損益	519,557,555
売買益	714,253,338
売買損	△ 194,695,783
(C) 保管費用等	△ 22,282,816
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	604,262,492
(E) 前期繰越損益金	△1,280,225,070
(F) 解約差損益金	19,825,164
(G) 計(D＋E＋F)	△ 656,137,414
次期繰越損益金(G)	△ 656,137,414

(注1) (A)配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。
(注2) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注3) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜お知らせ＞

・該当事項はございません。

■＜ご参考＞ 用語の解説

用 語	内 容
運 用 報 告 書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
ベビーファンドとマザーファンド	受益者（投資家）のみなさまが取得する投資信託（ファンド）を「ベビーファンド」といい、ベビーファンドの資金をまとめて実質的に運用するためのファンドを「マザーファンド」といいます。マザー（親）ファンドとベビー（子）ファンドによって構成されているため、ファミリーファンド方式と呼ばれています。
純 資 産 総 額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
基 準 価 額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信 託 報 酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰 落 率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等